

看護研究に関するご協力をお願い

「経腸栄養を開始する患者さんの情報利用について」

JA とりで総合医療センター 4階西病棟では、患者さんの生活の質の向上を目指し、「経腸栄養開始に伴う副作用の早期発見～フローチャートを活用して～」に取り組んでいます。今回、次のような研究を計画しています。

【研究の目的と内容】

神経内科病棟では経腸栄養で栄養管理をしている患者さんが多いが、経腸栄養開始後に下痢・嘔吐・高血糖などの副作用が出現する場合があります。栄養剤の特徴を考慮したフローチャートを導入することで、患者さん個々の症状、栄養状態に合わせた栄養剤の選択が早期に行え、また副作用による苦痛を軽減し、栄養状態の確保ができるのではないかと考えました。本研究はフローチャート導入前後のデータを比較し、その有用性を明らかにすることです。

【研究の対象】

平成 29 年 9 月～平成 30 年 3 月、平成 30 年 9 月～平成 31 年 3 月までの期間に、4 階西病棟で経腸栄養を施行した患者さんです。

【個人情報について】

得られた情報は、研究以外の目的では使用しません。また、個人が特定されないように配慮し、情報の管理に関しては特段の注意を払い、個人情報が特定されないよう十分配慮します。

- ・氏名は一切記載せず、イニシャルなどの表示もいたしません。
- ・年齢・性別は、〇〇歳代、男性・女性と表記する場合があります。
- ・研究発表終了後にシュレッダーにて内容がわからないように破棄することをお約束します。

研究協力の諾否は自由意志によりご決定いただくため、拒否出来ることを保証します。拒否されても、診察において一切不利益を被ることはありません。ご自分の情報を使用されたくない場合は、下記の連絡先までご連絡をお願い致します。

何かご不明な点などがありましたら、主研究者又は病棟責任者にお声掛けいただくようお願い致します。

【連絡先】

JA とりで総合医療センター 4階西病棟 電話：0279-74-5551（代表）

【連絡受付時間】

平日 午前 10 時～午後 4 時

【主研究者】

片桐 有紀

【病棟責任者】

安田 慶子（師長）